

Osmoflo 社が豪州の鉱山向けに廃水処理プラントを受注

日立造船株式会社のグループ会社である Osmoflo Holdings Pty Ltd（オーストラリア、CEO：Emmanuel Gayan、以下 OSM 社）は、このほど、豪州の Energy Resources of Australia Ltd 社のウラン鉱山向けに廃水処理プラントを受注しました。

<受注概要>

1. 顧客名称 : Energy Resources of Australia Ltd（ウラン生産事業者）
2. 納入機器 : Brine Squeezer[®]※
3. 処理能力 : 3,000 m³/d
4. 納入場所 : 豪州・レンジャー鉱山
5. 納 期 : 2018 年末

※OSM 社の登録商標、RO 膜を用いた高濃縮技術

詳細は、別添の OSM 社のニュースリリースをご覧ください。

■OSM 社について

海水淡水化・産業用水処理システムの設計・製造・販売・運営等のエンジニアリング事業を展開しており、豪州、中東、南米、東南アジア等、世界各国で多岐にわたるサービスを提供しています。2017年2月に日立造船のグループ会社となりました。

<http://www.osmoflo.com/>